



広げよ 可能性の地図、
定めよ 羅針盤



真摯 勤勉 質実
山口県立小野田高等学校
校長通信（発行不定期）
平成30年6月13日 **第3号**

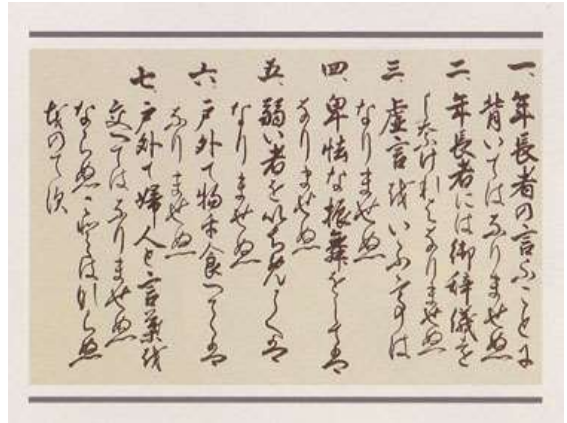
ならぬことはならぬ 会津藩 什の掟^{じゅう}

江戸時代、東北地方の今の福島県西部には松平家が支配する会津藩という藩がありました。幕末、将軍家の親藩として、滅びゆく徳川家のために最後まで忠義を尽くし、戊辰戦争に敗北、白虎隊士の集団自決など数々の悲劇に見まわれた藩です。

その会津藩の子どもたちには、「什の掟」と呼ばれる絶対に遵守すべき道德律がありました。

- 一、年長者の言うことに背かない
- 一、年長者にはお辞儀をしなければならない
- 一、嘘をつかない
- 一、卑怯なふるまいをしない
- 一、弱い者をいじめてはならない

と、というような内容で、必ず最後は「ならぬことはならぬ」という言葉で締めくくられていました。



「ならぬことはならぬ」という言葉には、生きて

いくためには、理屈や言い訳が通らない人として絶対にやってはいけないことがある、という意味が込められています。礼儀知らず、嘘をつくこと、卑怯なふるまいをすること、いじめをすることなどは、人として恥ずべきことだと戒められていたのです。ちなみに、会津藩の子どもたちは、「什の掟」を大人から強制されて遵守させられていたわけではありません。子どもたちが主体となって掟を守り実行していました。

さて、君たちは、物事を判断したり、行動したりするとき、どのような基準をもっていますか。「大きな声で挨拶をする」「年長者には敬語を使う」「絶対に暴力はふるわない」など、基準は人それぞれだと思います。けれども、大切なことは、自分の基準が、周囲の人を苦しめたり不幸にしないことです。そのような基準を、私たち一人ひとりがしっかりともち、その基準を破りそうになったときに、「ならぬことはならぬ」とおのれを律することができることが、非常に大切なことだと思います。

今なお、繰り返され、時に自殺者まで出るいじめ問題。私はそういう話を聞く度に、本当に胸が痛みます。かけがえのない尊い生命がいじめによって奪われることに強い憤りを感じます。会津藩の子どもたちなら、さしずめこのように言うでしょう。「いじめはならぬ。ならぬことはならぬ」、と。

文化祭 「 Flower ～咲かせだんごの華～」

「この学校の生徒は大人しい。元気がないなあ」。4月に本校に着任して以来、私が君たちに抱いた印象です。

しかし、この文化祭で、イメージが変わりました。君たちには、輝く瞳がある。熱い心がある。たくましい行動力がある。そう感じました。

Flower
～咲かせた人の夢～

平成
30年度

小野田高等学校文化祭

日時 平成30年6月9日(土)
一般公開 9:15~13:45

場所 山口県立小野田高等学校

文化部や家庭クラブ、各委員会、定時制生徒による展示やイベント、クラス対抗ステージコンテスト、クラスやPTAによる食品バザー、1年生全員合唱、有志によるダンスやバンド演奏…。どの企画も心に残る素晴らしい内容でした。

皆と一緒に何かを企画し創造していく。その過程で、時に意見の対立があったり、友だちとぶつかることもあります。でも、そこにはまた、大きな喜びや感動があります。人は皆、そういう様々な体験を積み重ねて、社会性を身に付け、成長し飛躍していくのものだと思います。

昨今、IT化の進展等により、コミュニケーション能力が弱まり、人間関係が希薄になってきている、と言われます。しかし、そういう時代だからこそ、高校生には、文化祭のような他者と連携・協働して取り組む創造的活動が必要なのだ、

と私は考えます。

初めて鑑賞した小野田高校文化祭、本当に感動しました。なによりも、君たちは、元気がないどころか、ものすごいパワーとエネルギーに溢れていることがわかりました。今度は、それを、受験勉強や部活動等で示してほしいと願っています。



野球応援 母校への誇りと愛着を込めて！

高校野球の夏が近づいてきました。

野球部の練習にも一段と気合いが入っています。

頑張ってください。「一球入魂」の全力プレーを見せてほしい。そして、勝利の栄冠を！野球部への思いが溢れてきます。

しかし、私は、この大会は、別の意味で、期待するものがあります。それは**野球応援**です。多くの生徒たちが球場に行き、選手のため、母校のため、声をからして応援する。大声で校歌を高らかに斉唱する。この応援のために、応援団やチアガールを組織し練習に励む。

私は野球応援をとおして、自分は「小野田高校の生徒なんだ」という思いを実感してほしい。そして、母校に誇りと愛着を抱いてほしい、と願っています。

野球部の選手諸君、健闘を祈ります！そしてまた、応援に行く生徒諸君。球場では、猛暑を吹き飛ばすような熱く燃える応援を期待しています！！



昨年度の野球応援